

平成27年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年10月10日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 グラファイトデザイン

コード番号 7847 URL <http://www.gd-inc.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松田 喜良

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 窪田 悟

TEL 0494-62-2800

四半期報告書提出予定日 平成26年10月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年2月期第2四半期の業績(平成26年3月1日～平成26年8月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第2四半期	1,405	△30.7	150	△72.4	162	△73.5	128	△76.7
26年2月期第2四半期	2,029	—	546	—	615	—	552	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第2四半期	19.36	—
26年2月期第2四半期	79.60	—

(注)潜在株主調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化を有している潜在株式は存在しないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	自己資本比率	%
27年2月期第2四半期	4,884	—	3,679	—	75.3	—
26年2月期	5,524	—	4,177	—	75.6	—

(参考)自己資本 27年2月期第2四半期 3,679百万円 26年2月期 4,177百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	0.00	—	25.00	25.00
27年2月期	—	0.00	—	—	—
27年2月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年2月期の業績予想(平成26年3月1日～平成27年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,000	△11.6	910	△27.2	900	△33.8	650	△44.0	93.58

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年2月期2Q	6,945,600 株	26年2月期	6,945,600 株
② 期末自己株式数	27年2月期2Q	516,064 株	26年2月期	64 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年2月期2Q	6,656,688 株	26年2月期2Q	6,945,536 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表の四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	4
(1) 経営成績に関する説明	4
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	5
4. 四半期財務諸表	6
(1) 四半期貸借対照表	6
(2) 四半期損益計算書	8
第2四半期累計期間	8
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における経営環境は、緩やかな回復基調が続きましたが、消費税率の引き上げに伴う駆け込み需要の反動により、個人消費が落ち込むなど、一部に弱い動きが見受けられました。また、欧州危機問題や新興国の経済に対する懸念等から、依然として先行きは不透明な状況で推移いたしました。

ゴルフ業界におきましては、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要の反動の影響が見られており、昨年度の実績を下回る水準で推移いたしました。

このような状況の中、当社はゴルフシャフトの受注拡大と自転車フレーム等製造販売事業の販売拡大に傾注してまいりました。

この結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高1,405,227千円（前年同期比30.7%減）、営業利益150,653千円（前年同期比72.4%減）、経常利益162,955千円（前年同期比73.5%減）、四半期純利益128,871千円（前年同期比76.7%減）となりました。

セグメントについては、下記のとおりであります。

当社は、スポーツ用品関係の専門メーカーとして、ゴルフシャフト等の製造販売を柱とし、ゴルフクラブ組立加工事業及び自転車フレーム等製造販売を行っております。従って、経営の多角化を示すような事業の種類がないため、記載しておりませんが、売上集計区分である売上構成について記載しております。

部門の名称	当第2四半期累計期間 (自 平成26年3月1日 至 平成26年8月31日)	前年同期比 (%)
ゴルフシャフト製造販売 (千円)	1,342,334	△31.9
自転車部品等製造販売 (千円)	39,832	1.7
ゴルフクラブ組立加工及びその他 (千円)	23,059	29.4
合計 (千円)	1,405,227	△30.7

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べ640,443千円減少し、4,884,063千円となりました。

主な要因は、流動資産において、現金及び預金が666,052千円減少したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期会計期間末の負債総額は、前事業年度末に比べ142,644千円減少し、1,204,418千円となりました。

主な要因は、借入金104,286千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末の純資産については、前事業年度末と比べ497,798千円減少し、3,679,645千円となりました。

主な要因は、自己株式を456,144千円取得したことによるものであります。

この結果、株主資本比率は75.3%となり前事業年度末と比べ0.3%ポイント減少しました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)の残高は、前事業年度末に比べ666,052千円減少し、2,735,118千円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金は、161,484千円(前年同期は1,019,019千円の獲得)の獲得となりました。

主な要因は、税引前四半期純利益169,290千円となり、売上債権の回収により210,165千円の獲得となったものの、たな卸資産への支出が195,314千円となったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動における資金は、104,149千円(前年同期は53,459千円の使用)の使用となりました。

主な要因は、有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出が104,286千円となったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動における資金は、732,840千円(前年同期は25,901千円の獲得)の使用となりました。

主な要因は、借入金の返済が104,286千円となり、自己株式456,144千円の支出となったことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期におきましては、平成26年9月19日付け「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしましたとおり、上期の業績低迷に伴い通期売上高の予想を4,000百万円に修正しております。

しかしながら、今後の経営環境や販売先での生産調整等、不確定要素を多分に含みます。なお、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は業況の変化等により予想数値と異なる場合があります。今後、業績予想数値の修正の必要が生じた場合には、適時適切に開示を行ってまいります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年2月28日)	当第2四半期会計期間 (平成26年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,401,171	2,735,118
受取手形及び売掛金	713,735	503,570
商品及び製品	239,934	403,272
仕掛品	122,138	136,226
原材料及び貯蔵品	74,959	92,849
繰延税金資産	90,307	33,779
その他	17,711	18,505
貸倒引当金	△697	△556
流動資産合計	4,659,261	3,922,765
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	330,359	415,013
土地	195,701	195,701
建設仮勘定	42,058	—
その他(純額)	72,729	97,623
有形固定資産合計	640,848	708,338
無形固定資産	40,651	38,126
投資その他の資産		
その他	183,745	217,427
貸倒引当金	—	△2,593
投資その他の資産合計	183,745	214,834
固定資産合計	865,246	961,298
資産合計	5,524,507	4,884,063
負債の部		
流動負債		
買掛金	356,887	398,064
短期借入金	474,754	413,776
未払法人税等	129,359	15,824
賞与引当金	35,937	40,061
その他	79,901	95,852
流動負債合計	1,076,840	963,579
固定負債		
長期借入金	93,520	50,212
退職給付引当金	40,370	47,473
役員退職慰労引当金	81,009	87,278
資産除去債務	55,322	55,874
固定負債合計	270,222	240,838
負債合計	1,347,063	1,204,418

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年2月28日)	当第2四半期会計期間 (平成26年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	589,612	589,612
資本剰余金	582,653	582,653
利益剰余金	3,011,836	2,967,068
自己株式	△20	△456,164
株主資本合計	4,184,081	3,683,170
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△6,637	△3,524
評価・換算差額等合計	△6,637	△3,524
純資産合計	4,177,444	3,679,645
負債純資産合計	5,524,507	4,884,063

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
売上高	2,029,026	1,405,227
売上原価	980,057	725,004
売上総利益	1,048,969	680,222
販売費及び一般管理費	502,699	529,568
営業利益	546,270	150,653
営業外収益		
受取利息	282	355
受取配当金	508	510
為替差益	67,625	12,004
雑収入	7,077	5,996
営業外収益合計	75,493	18,866
営業外費用		
支払利息	5,433	3,888
貸倒引当金繰入額	—	2,593
雑損失	998	82
営業外費用合計	6,431	6,564
経常利益	615,331	162,955
特別利益		
固定資産売却益	92	154
保険解約返戻金	3,228	1,479
保険差益	—	4,772
特別利益合計	3,321	6,406
特別損失		
固定資産売却損	—	9
固定資産除却損	—	63
特別損失合計	—	72
税引前四半期純利益	618,652	169,290
法人税、住民税及び事業税	55,702	13,110
法人税等調整額	10,067	27,308
法人税等合計	65,769	40,418
四半期純利益	552,883	128,871

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年8月31日)	当第2四半期累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	618,652	169,290
減価償却費	44,508	45,256
保険解約返戻金	△3,228	△1,479
保険差益	—	△4,772
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△806	2,452
受取利息及び受取配当金	△790	△865
支払利息	5,433	3,888
為替差損益 (△は益)	△36,737	△9,453
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	5,556	6,268
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	3,386	7,103
賞与引当金の増減額 (△は減少)	5,821	4,124
有形固定資産売却損益 (△は益)	△92	△145
固定資産除却損	—	63
売上債権の増減額 (△は増加)	308,579	210,165
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△67,052	△195,314
仕入債務の増減額 (△は減少)	49,669	41,177
その他	24,883	591
小計	957,782	278,349
利息及び配当金の受取額	790	865
利息の支払額	△5,316	△3,650
保険金の受取額	—	4,829
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	65,762	△118,909
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,019,019	161,484
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△49,620	△101,596
無形固定資産の取得による支出	△4,522	△2,690
有形固定資産の売却による収入	193	196
保険積立金の積立による支出	△3,962	△3,962
保険積立金の解約による収入	6,638	3,183
貸付けによる支出	△1,000	—
貸付金の回収による収入	466	608
その他	△1,652	111
投資活動によるキャッシュ・フロー	△53,459	△104,149
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	213,602	△47,598
長期借入金の返済による支出	△85,188	△56,688
自己株式の取得による支出	—	△456,144
配当金の支払額	△102,512	△172,410
財務活動によるキャッシュ・フロー	25,901	△732,840
現金及び現金同等物に係る換算差額	36,737	9,453
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,028,199	△666,052
現金及び現金同等物の期首残高	1,766,429	3,401,171
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,794,629	2,735,118

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成26年5月20日開催の取締役会決議に基づき、自己株式516,000株の取得を行いました。この結果、当第2四半期累計期間において自己株式が456,144千円増加し、当第2四半期会計期間末において自己株式が456,164千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社の報告セグメントは、スポーツ用品関係の専門メーカーとして、ゴルフシャフトの製造販売を柱とし、その他ゴルフクラブ組立加工・スポーツサイクル製造販売を行っております。

したがって、当社は、スポーツ用品関係の専門メーカーであり単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。